

大館の歴史散歩

市内の遺跡を訪ねて ⑧

自然の恵み豊かな大館には、松木高館平遺跡から発見された一万五千年程前の旧石器を最も古い文化として、一万数千年にわたって先人たちが生活を営んだ遺跡が、山すその台地や河川が形成した段丘上に刻まれていきます。大館では、これまで数回の遺跡分布調査が行われ、百二十一カ所の存在が知られていました。それらの遺跡は、地図に場所を点で表す方法で把握されてきました。

近年、大規模開発事業が市内各地で行われるようになり、埋蔵文化財の保護と開発事業との調整が急務となってきました。しかし、今までのような遺跡の把握の方法では、地図に表した点と実際の場所との正確さに欠け、開発事業との面的調整の際にスムーズな対処が難しい



場合が多いため、文化財保護上、適切な対応を果たし得ない状況が生ずるようになってきました。

このため市では、平成元年度に国の補助事業として、市内全域にわたる埋蔵文化財の詳細分布調査を実施しました。この調査は、今まで遺跡を点で把握していた方法から、遺跡を範囲で把握する方法で行いました。その結果、今まで数カ所の点で把握されていた遺跡が一つの範囲にまとめられた例もあって、三十三カ所の新しい遺跡の発見があったにもかかわらず、遺跡総数は、百二十六カ所となり、今までの数とほぼ同じになりました。

しかし、内容的には、以前と比べ一層充実したものとなりました。調査の対象は、旧石器時代から江戸時代までとしました。確認された遺跡からは、弥生・古墳・奈良時代の遺跡が極端に少ないことが明らかになりました。それらの時代の遺跡の絶対数が少ないのか、あるいは現在の地形からは確認が難しい場所に埋もれているのか、という問題も含めて、大館の歴史を知るために

は、今後解決されなければならない重要な課題です。

また、遺跡の中にはその範囲が、数万平方メートルという広大な面積を有するものから、百平方メートル前後の小規模なものまでさまざまあります。小規模な遺跡でも、範囲確認のための発掘調査で面積が広がる可能性の高いものもあります。

本年度の「大館の歴史散歩」は、遺跡詳細分布調査から明らかになった遺跡のあり方やそれぞれの特徴をみながら、土に埋もれた歴史とそこから導き出される先人たちの生活の営みについて一年間にわたり紹介したいと考えています。

市役所史跡探訪会

私の本棚

中央図書館新着図書

『私のジョン万次郎』 中浜 博 著 小学館

幕末の時代、坂本龍馬や勝海舟など、明治維新にかかわった人たちに大きな影響力を与えた男「ジョン万次郎」。彼が海で遭難した時、米国の船に助けられてから今年で150年目。今、彼の子孫である著者が、万次郎の人となりをつづった伝記。



- ◇胸の振子 (山川静夫) ◇ボルネオホテル (景山民夫) ◇父の酒 (安岡章太郎) ◇新釈太平記 (村松定孝) ◇谷崎先生の書簡 (水上勉) ◇花顔の人 (大笹吉雄) ◇平安の嵐 (三好京三) ◇アラブの人びと (前川雅子) ◇英国史のティータイム (森護) ほか
- ◇きらい・きらい・すき (ロビン・クライン) ◇あるひうちゅうで (きたむらさとし) ◇ふしぎなガラス玉 (アルカディオ・ロバト) ほか

4月のテーマ関連図書コーナー『河・川』
親子読み聞かせ会
毎月第1金曜日 午後2時30分から
中央図書館の休館日・4月21日、25日、29日、5月3日～6日、19日

クイズ 広報 おおだてがヒント

問題

- ①市の木と花はなんですか？
 - ②緑の羽根募金運動はいつからいつまでですか？
 - ③市長・市議選挙に投票できる一番若い人の生年月日は？
 - ④三歳児健康診査で新しく増えた検査はなんですか？
- 応募方法・ハガキに住所・氏名・性別・年齢・〇月〇日号の答(例①—②—)を明記してご応募ください。余白はあなたのスペースです。広報へのご意見や近所での話題、イラストなどをどんどんお寄せくださいね。おまちしています。
- 締め切り・4月30日(当日消印有効)
- 応募先・〒017 大館市字中城20 市企画調整課広報統計係
- *全問正解者の中から、抽選で毎回五人に記念品を贈ります。当選者の発表は、記念品の発送をもって替えさせていただきます。

今号からこのコーナーでは、「クイズ 広報 おおだてがヒント」を毎回連載します。答は広報を読んでいただければ分かります。皆さんドシドシご応募ください。